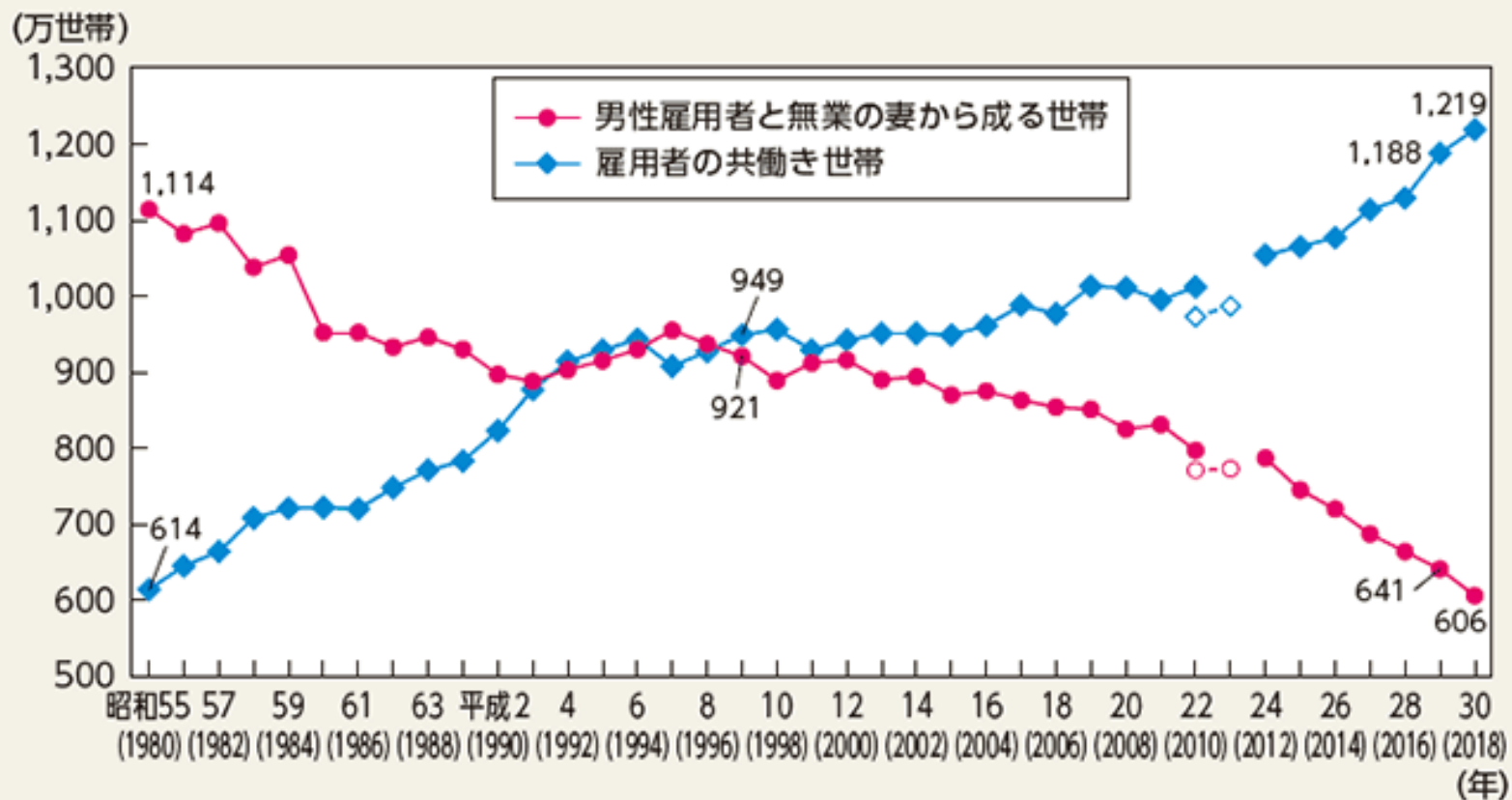


持続可能な 児童会制度を目指して

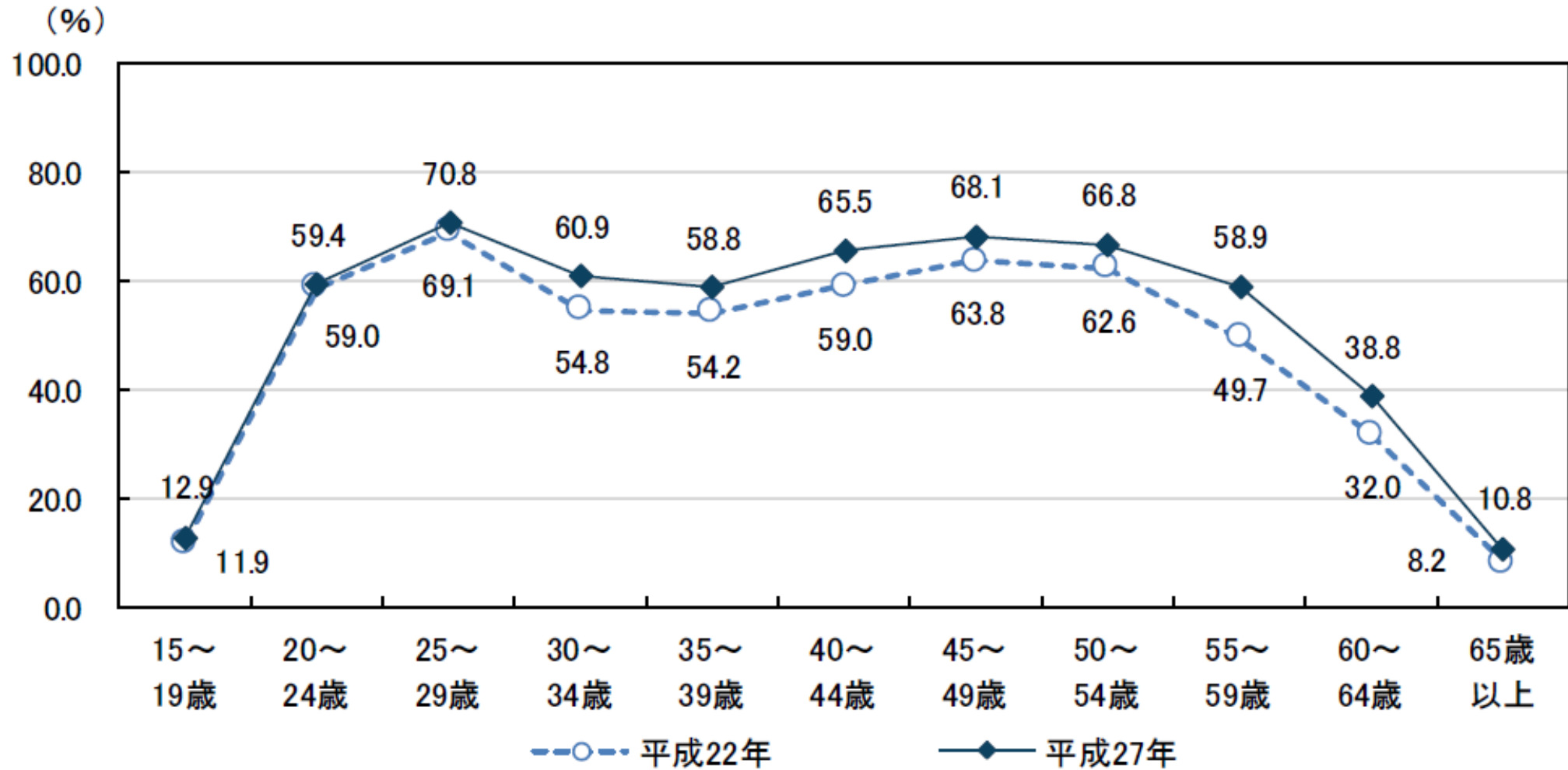
令和3年7月7日 放課後児童会運営委員会

共働き等世帯数の推移（国）



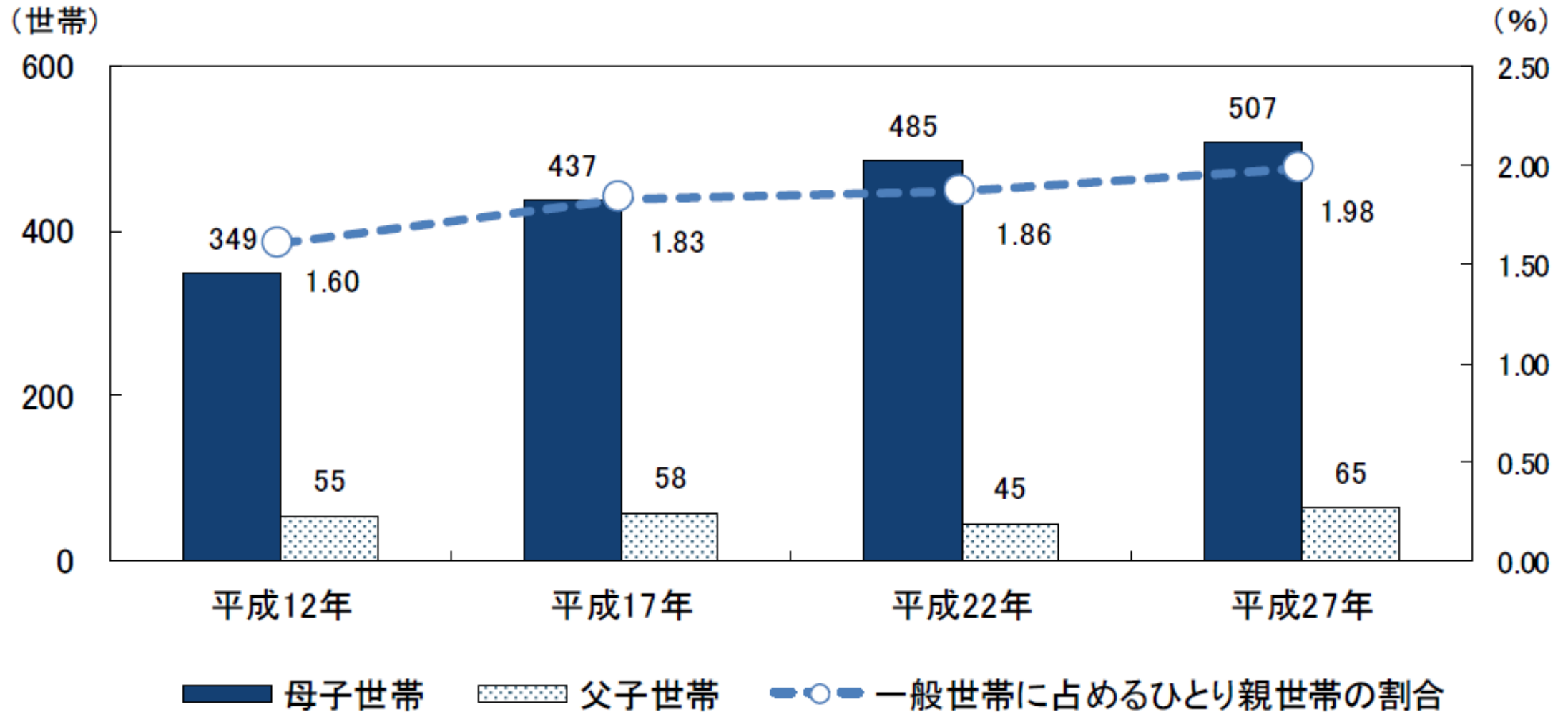
- (備考) 1. 昭和55年から平成13年までは総務庁「労働力調査特別調査」(各年2月。ただし、昭和55年から57年は各年3月)、平成14年以降は総務省「労働力調査(詳細集計)」より作成。「労働力調査特別調査」と「労働力調査(詳細集計)」とでは、調査方法、調査月等が相違することから、時系列比較には注意を要する。
2. 「男性雇用者と無業の妻から成る世帯」とは、平成29年までは、夫が非農林業雇用者で、妻が非就業者(非労働力人口及び完全失業者)の世帯。平成30年は、就業状態の分類区分の変更に伴い、夫が非農林業雇用者で、妻が非就業者(非労働力人口及び失業者)の世帯。
3. 「雇用者の共働き世帯」とは、夫婦共に非農林業雇用者(非正規の職員・従業員を含む)の世帯。
4. 平成22年及び23年の値(白抜き表示)は、岩手県、宮城県及び福島県を除く全国の結果。

年齢階級別女性就業率の比較（交野市）



資料：国勢調査

ひとり親世帯の推移（交野市）

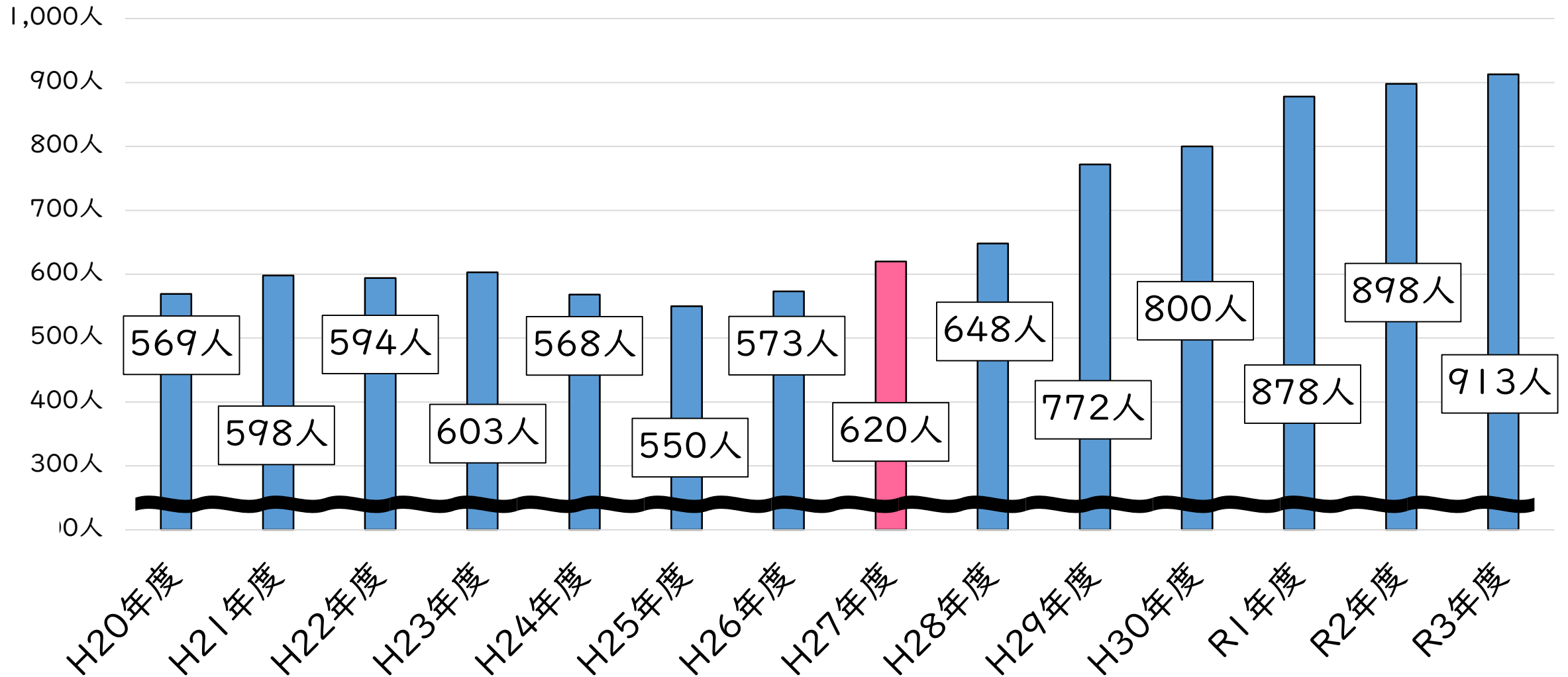


資料：国勢調査

児童会の環境整備等の取組

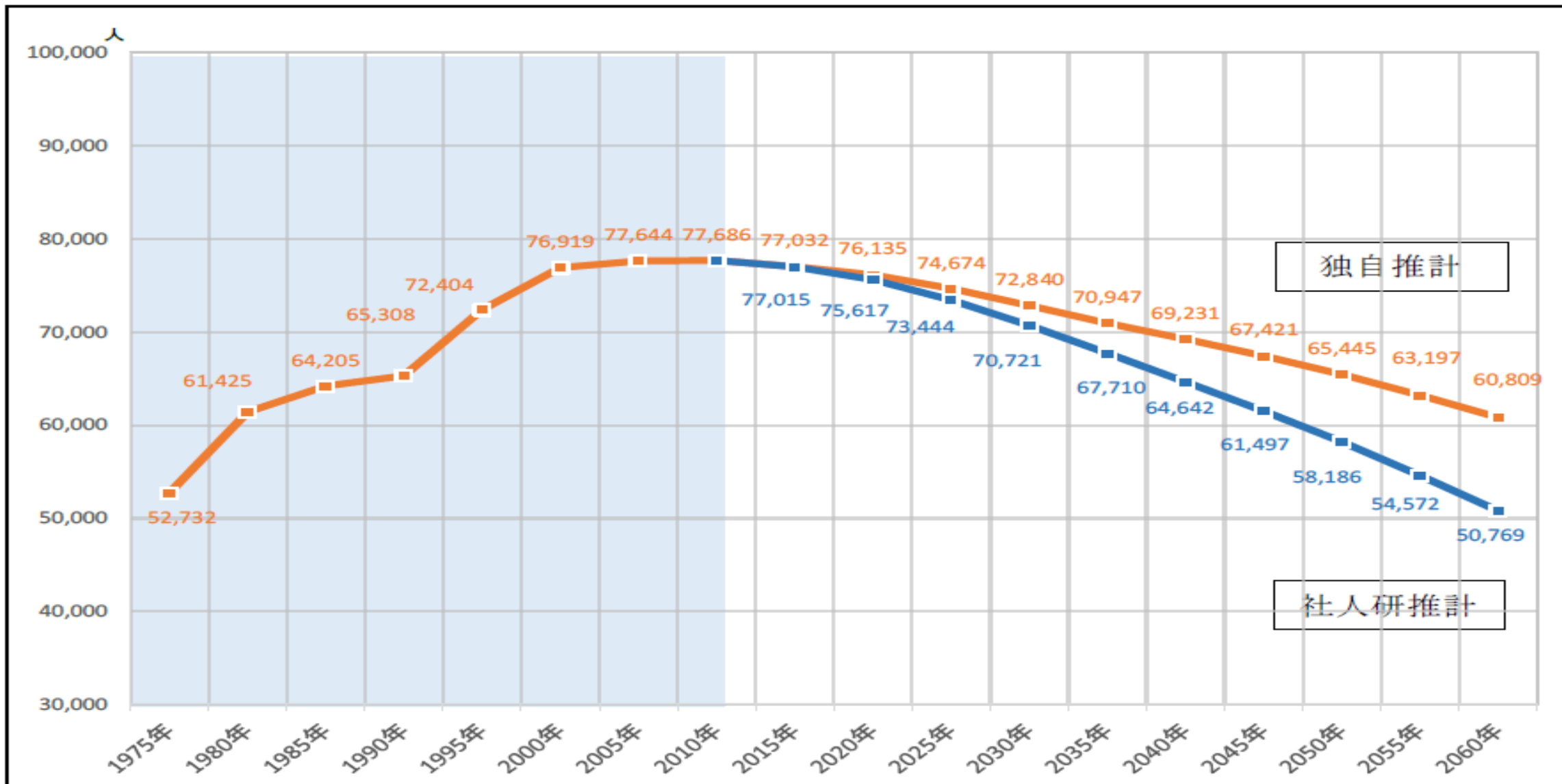
時期	内容
平成17年4月	閉会時間を「18時」から「18時15分」に延長
平成18年7月	交野児童会（プレハブ施設）を整備
平成25年4月	旭児童会（プレハブ施設）を増築
平成27年2月	倉治児童会（プレハブ施設）を整備
平成27年4月	閉会時間を「18時15分」から「18時30分」に延長
〃	入会対象学年を「4年生まで」から「6年生まで」に拡充
令和元年7月	倉治小学校の「ランチルーム」などを時間借用し、受け入れ人数の拡充
令和2年2月	交野小学校の「ワークルーム」を時間借用し、受け入れ人数の拡充
令和2年5月	私市児童会（プレハブ施設）を整備
令和3年7月	早朝見守り事業として「8時00分」から「7時30分」に拡大

放課後児童会在籍児童数の推移（交野市）



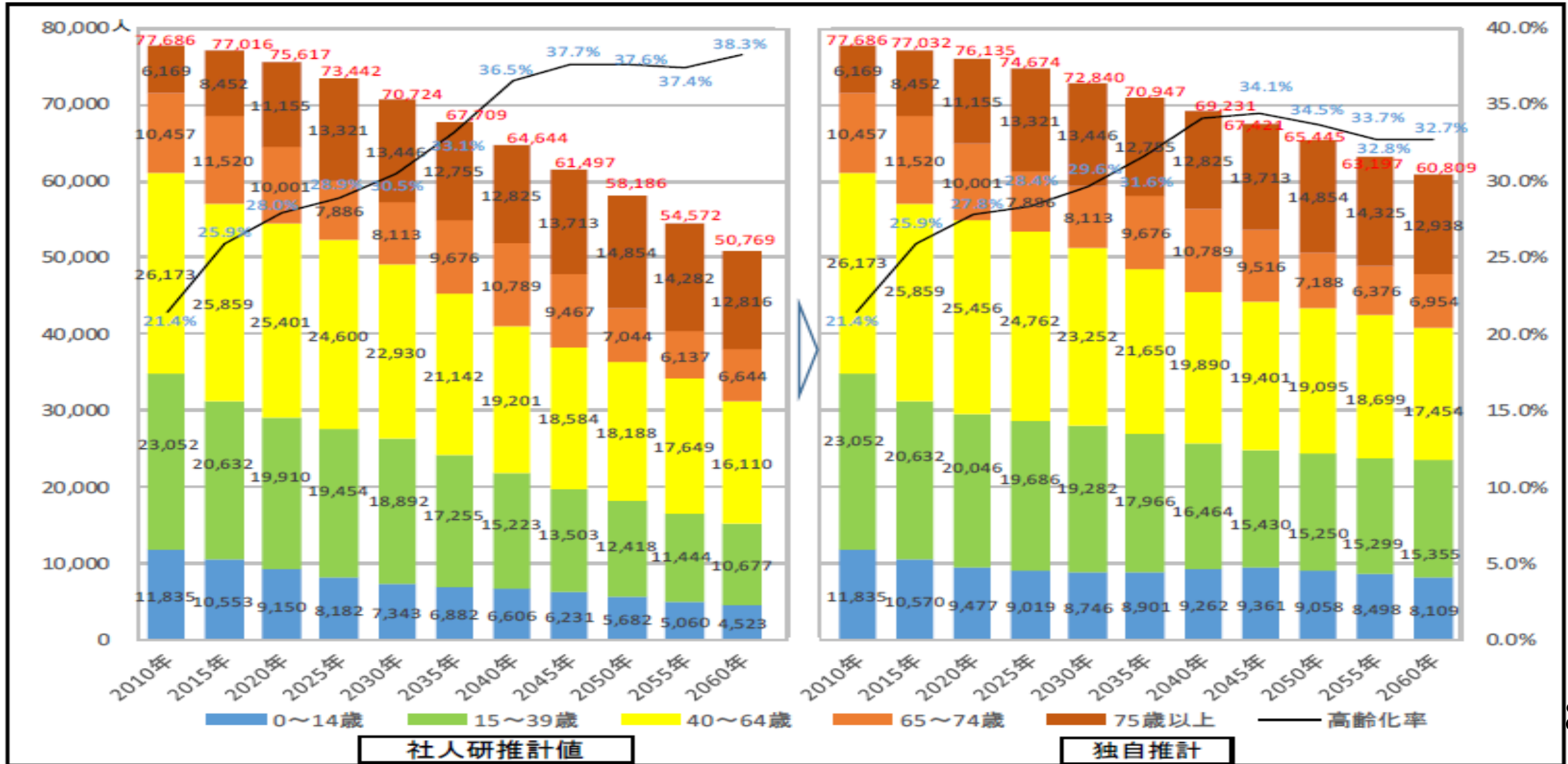
交野市人口ビジョンによる人口の将来展望

■人口の将来展望

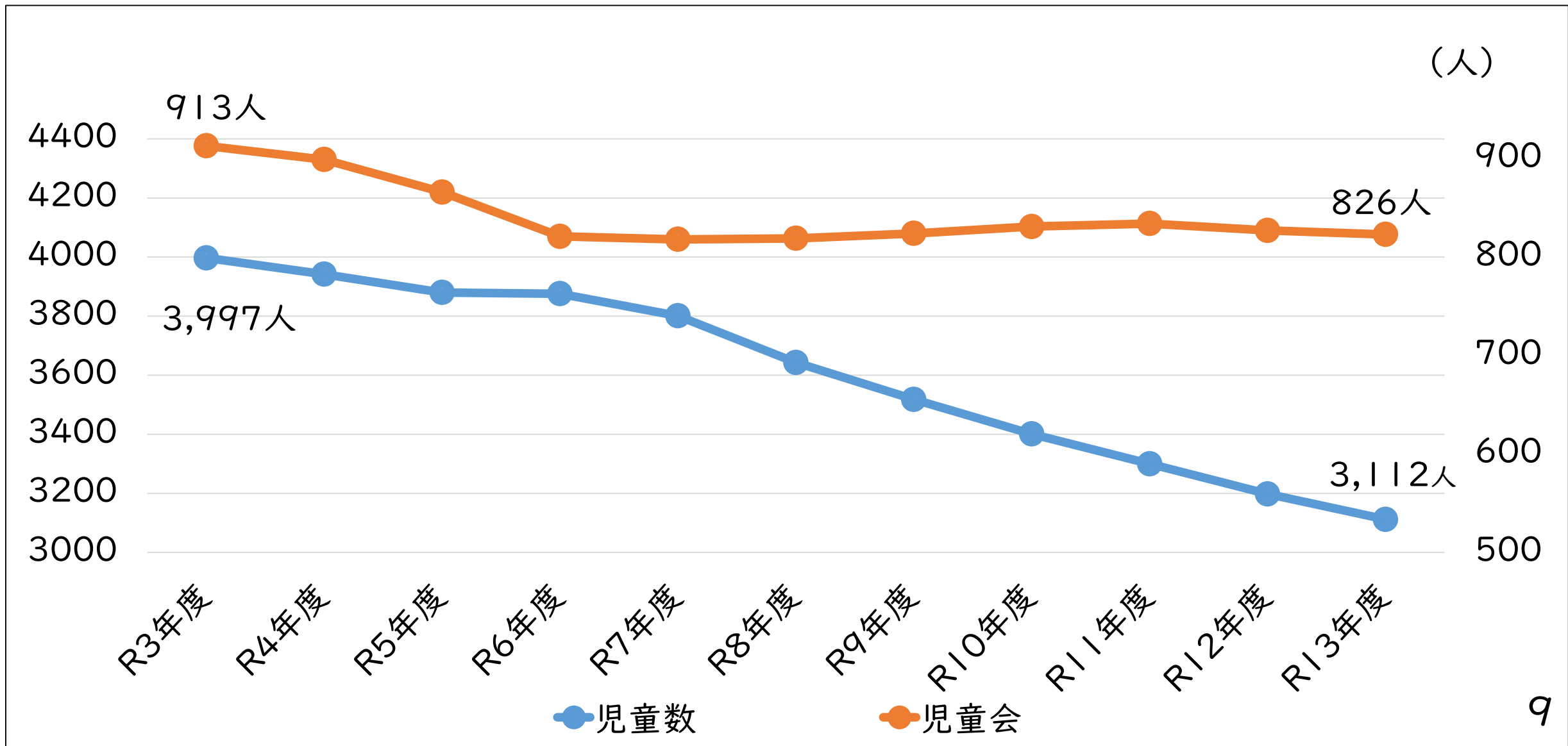


交野市人口ビジョンによる世代構成バランスの変化

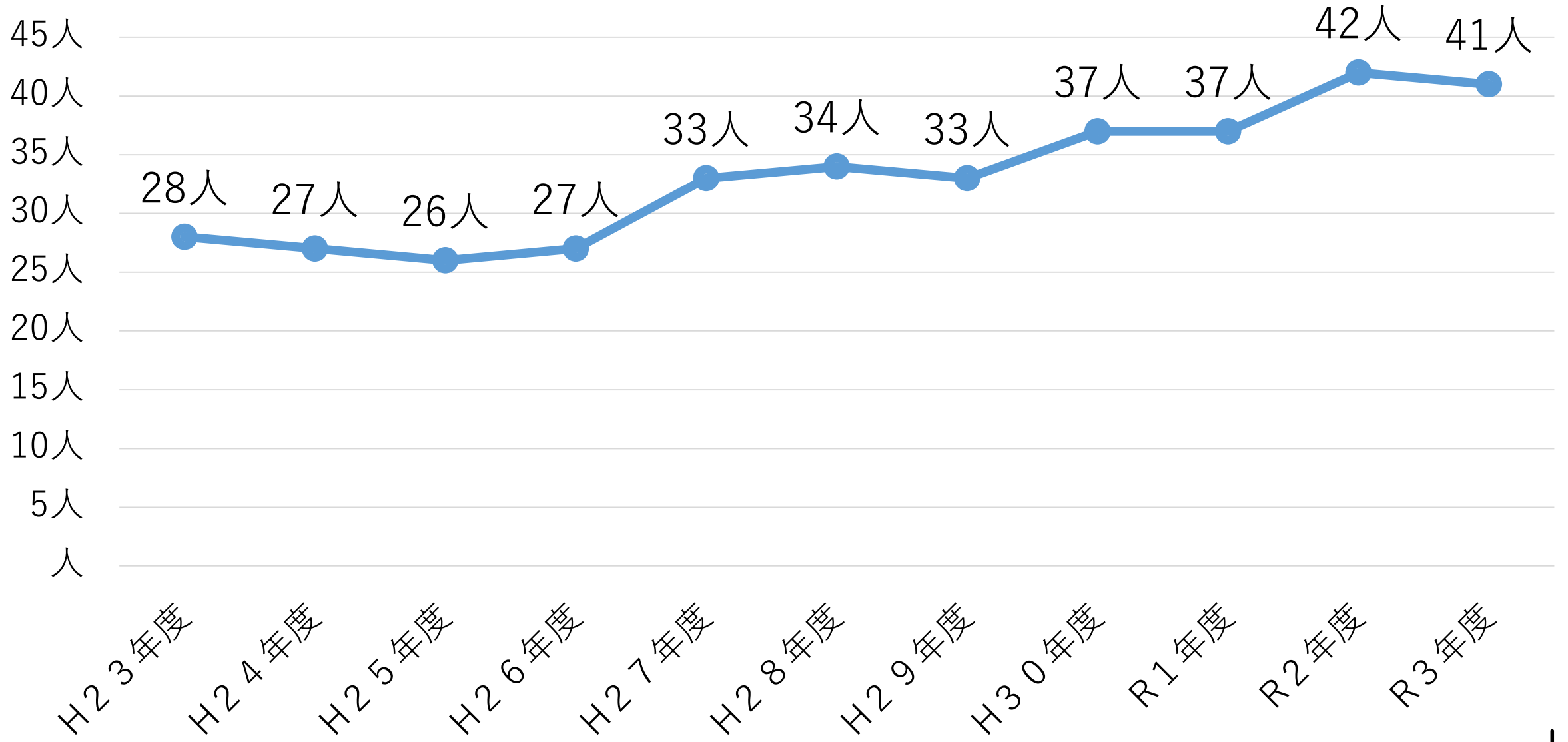
■ 世代構成のバランスの変化



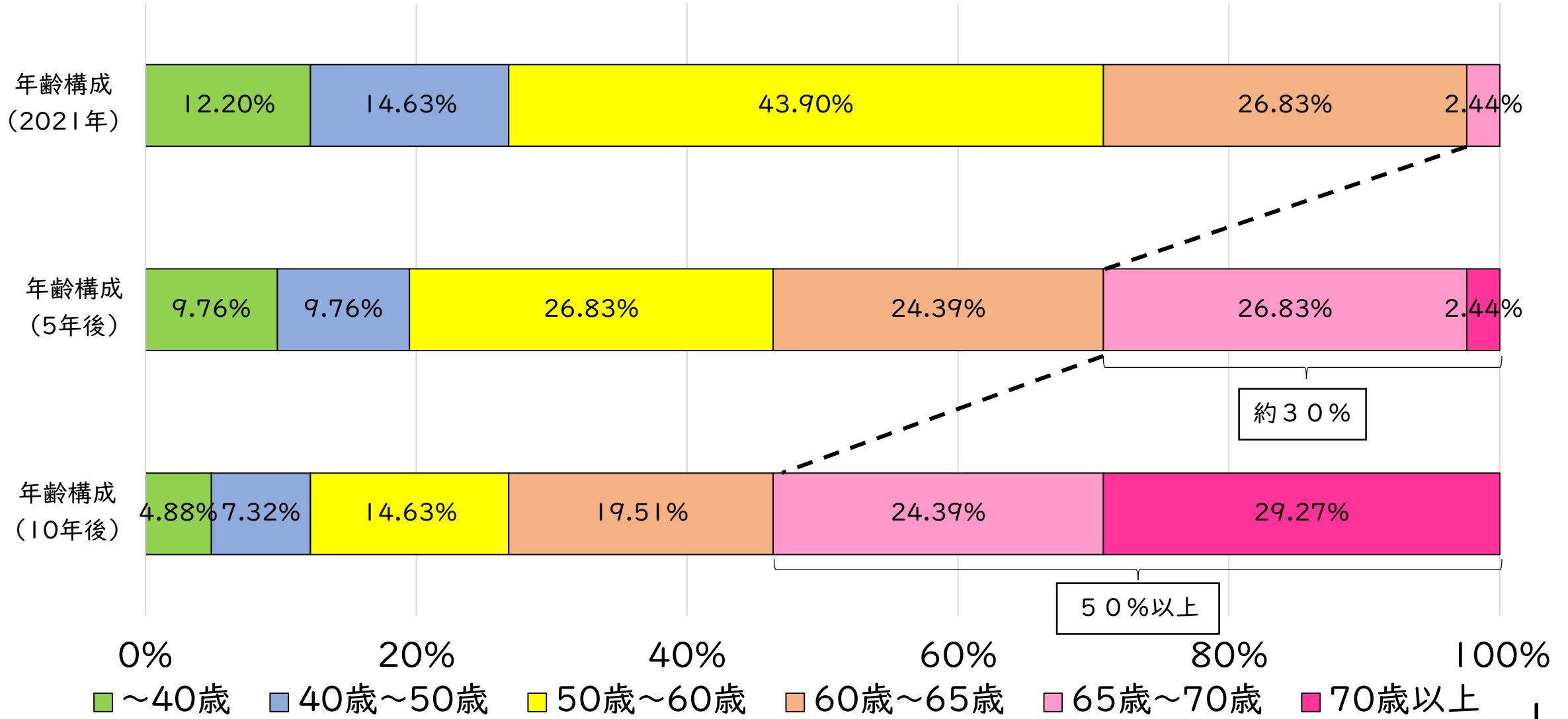
今後10年間の児童数と児童会入会数の見込み（独自）



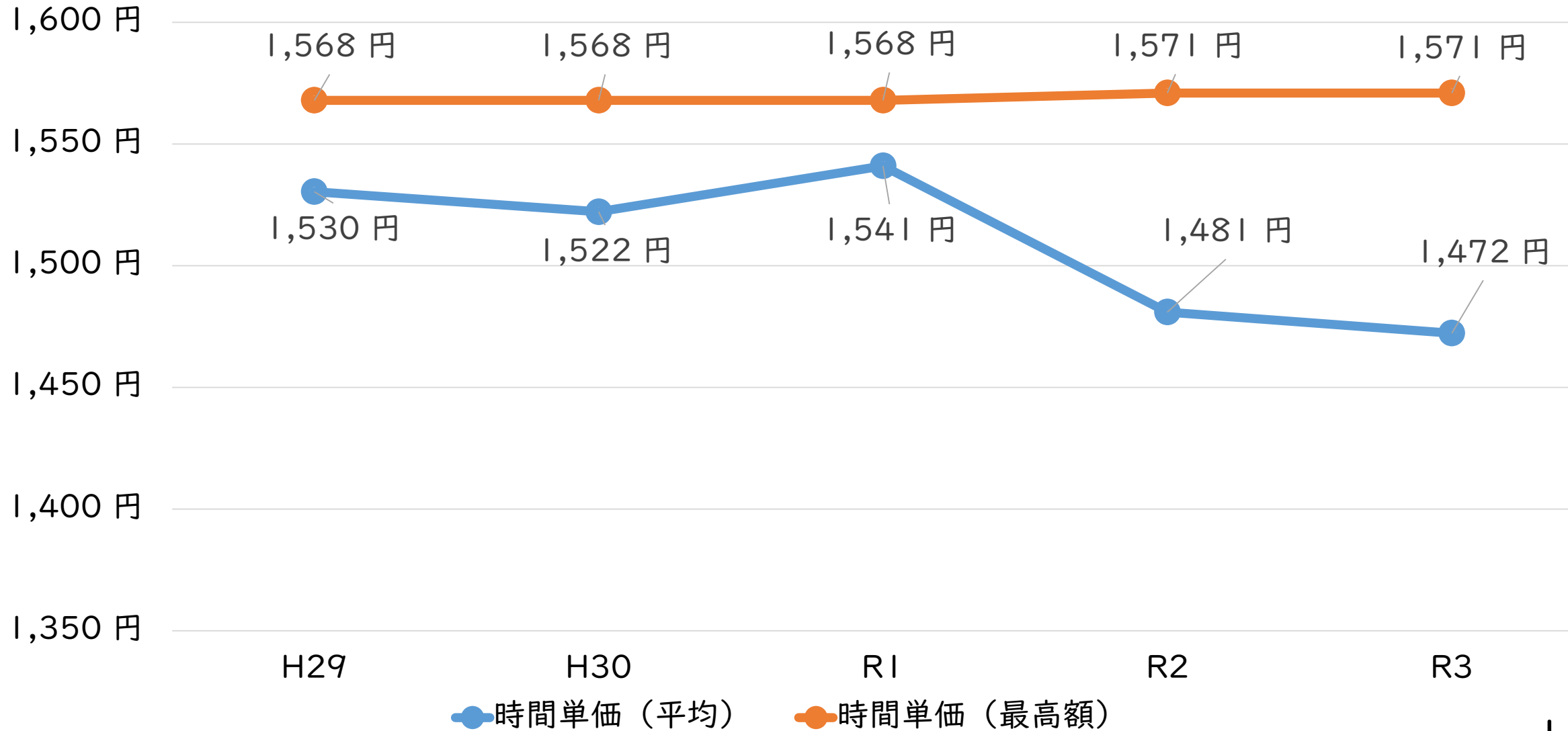
指導員数の推移



指導員の年齢構成と今後の予測



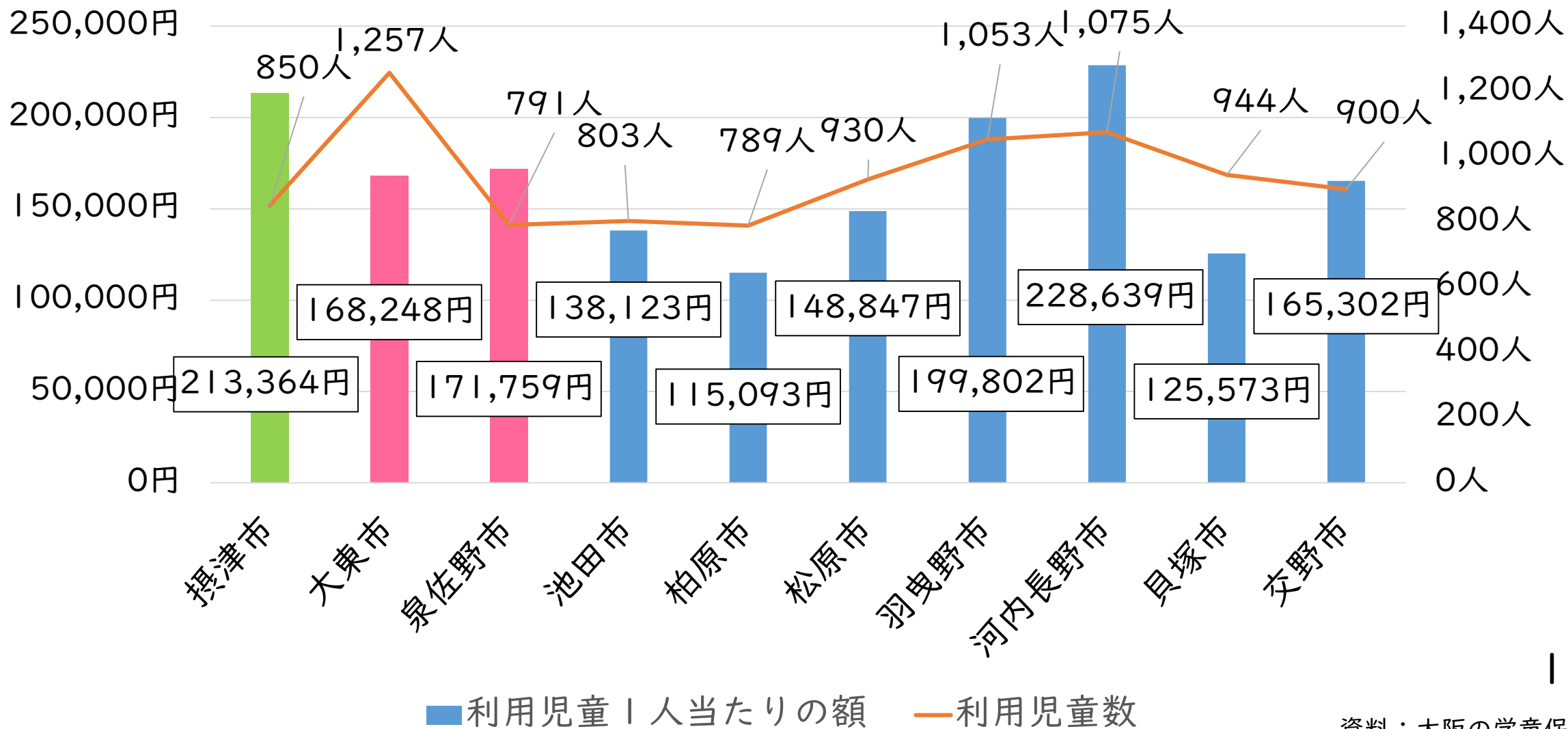
指導員の待遇等（指導員時間単価5年推移）



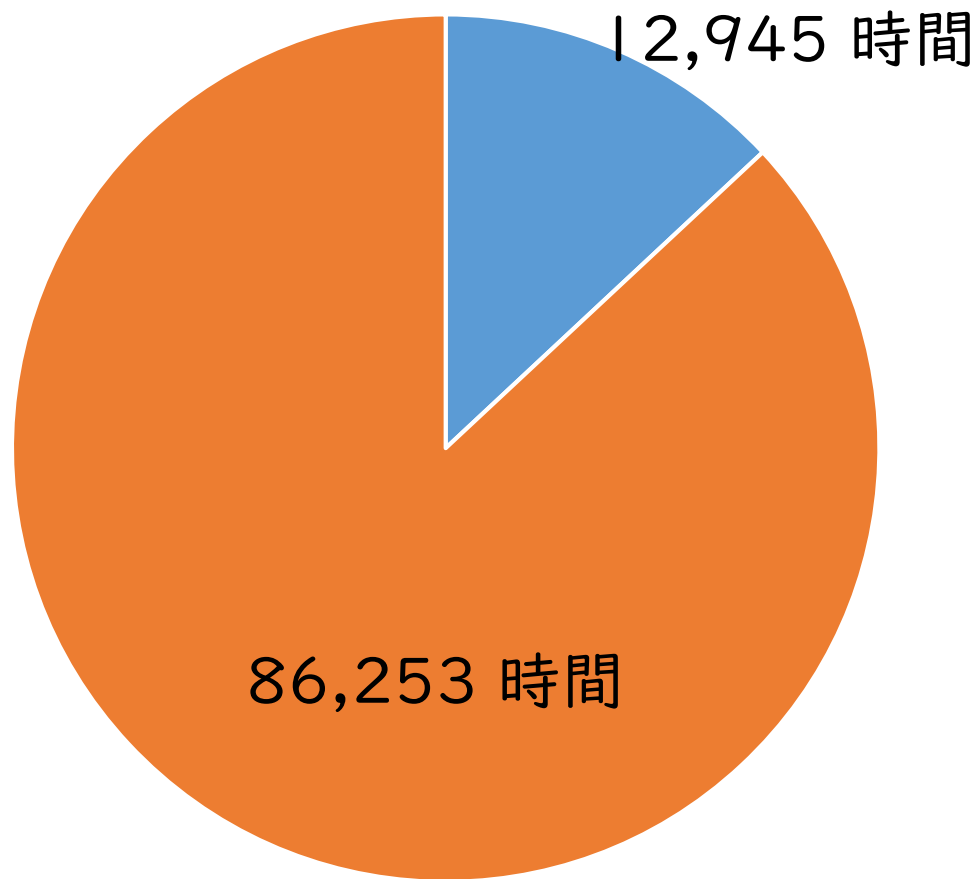
指導員の待遇等（近隣市との比較）

自治体名	勤務時間	月額報酬	備考
交野市	5時間30分	174,240円	
枚方市	5時間45分	145,922円	
寝屋川市	6時間	151,896円	
大東市	5時間	126,000円 (※)	※月額設定がなく、時間報酬のみのため、以下の計算により算出した参考額 時給1,260円×5時間×週5日×4週間
四條畷市	5時間15分	161,330円	

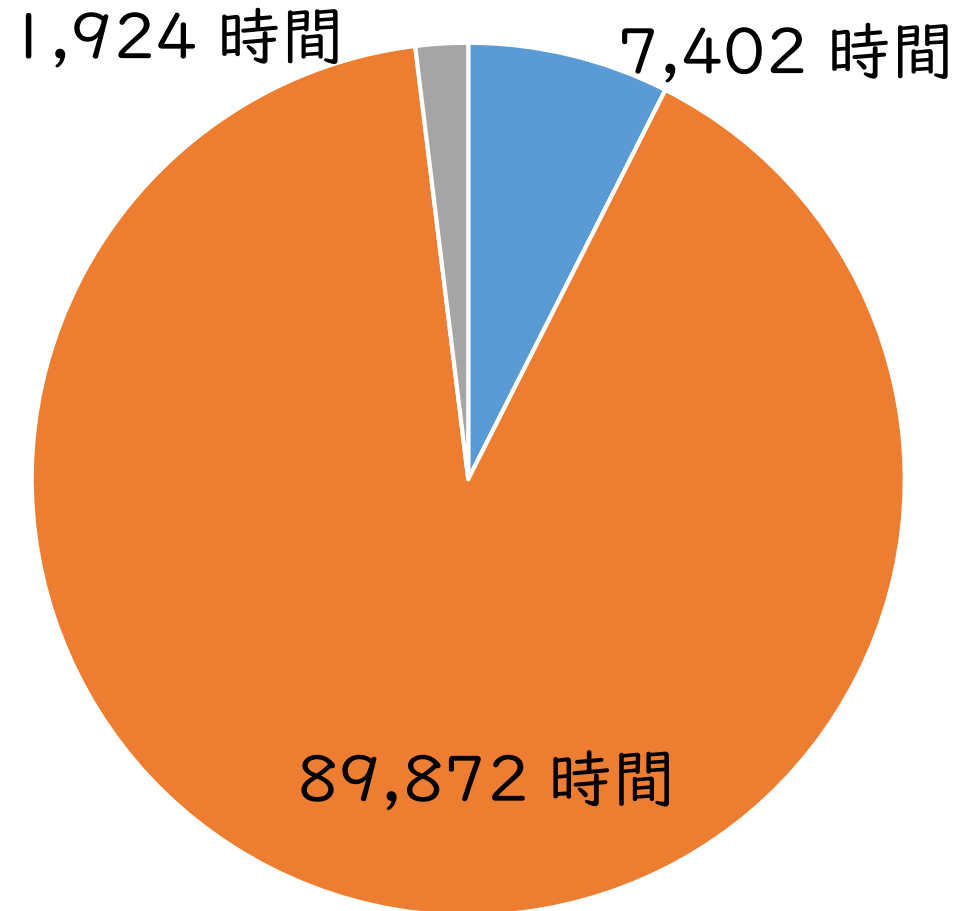
本市児童会と類似団体との運営費の比較



児童会制度に係る所管課の業務量調査（児童会運営業務含む）

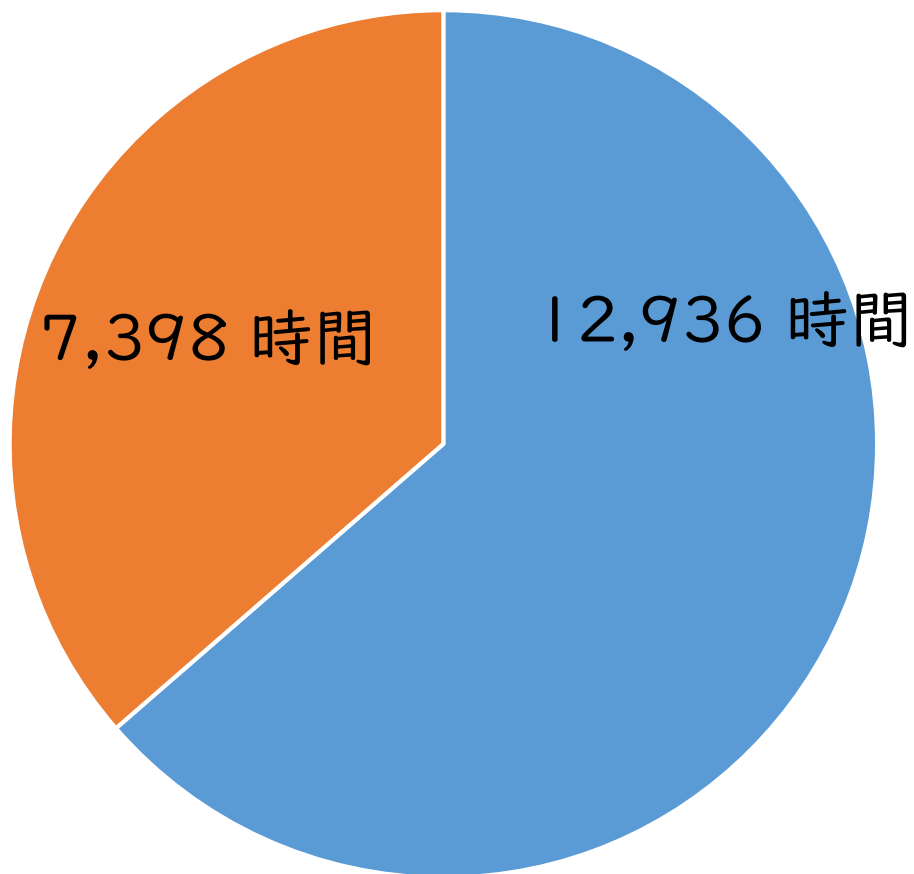


■ 正規従事時間 ■ 非正規従事時間

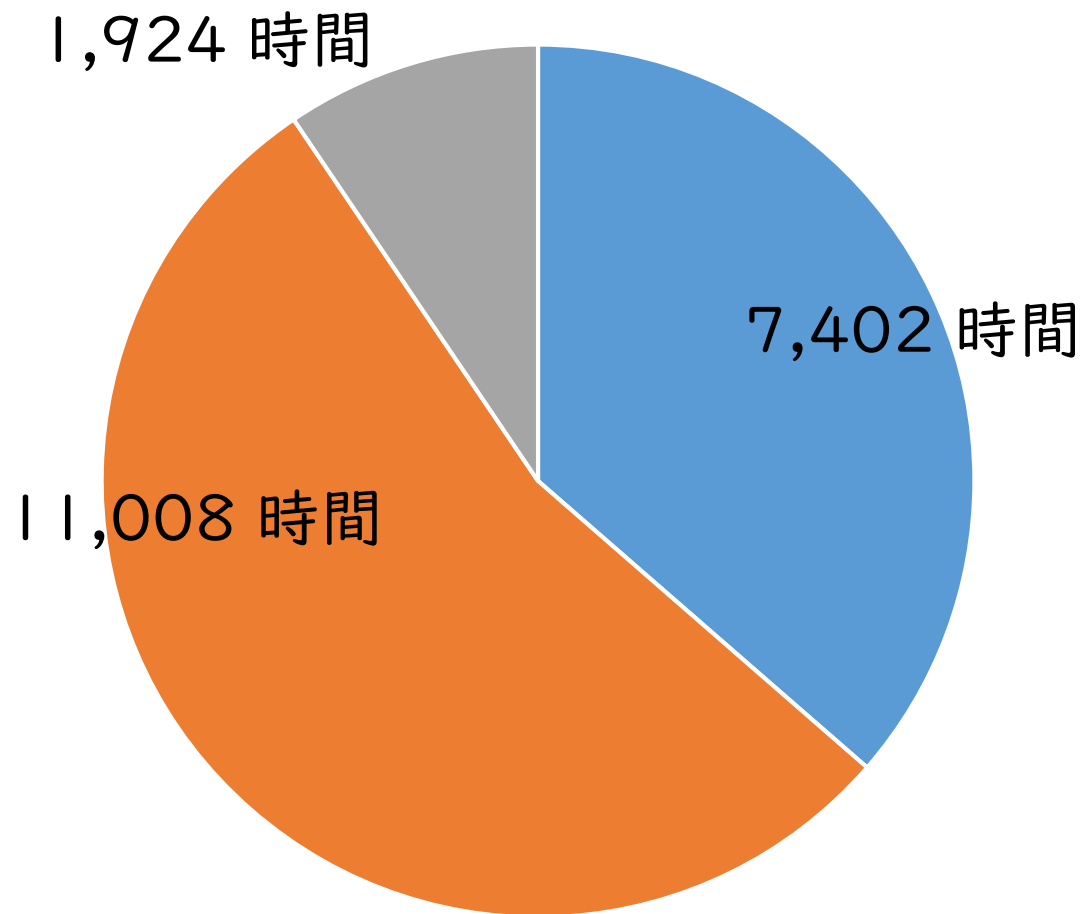


■ コア業務時間 ■ ノンコア業務時間 ■ その他業務時間 | 5

児童会制度に係る所管課の業務量調査（児童会運営業務を除く）

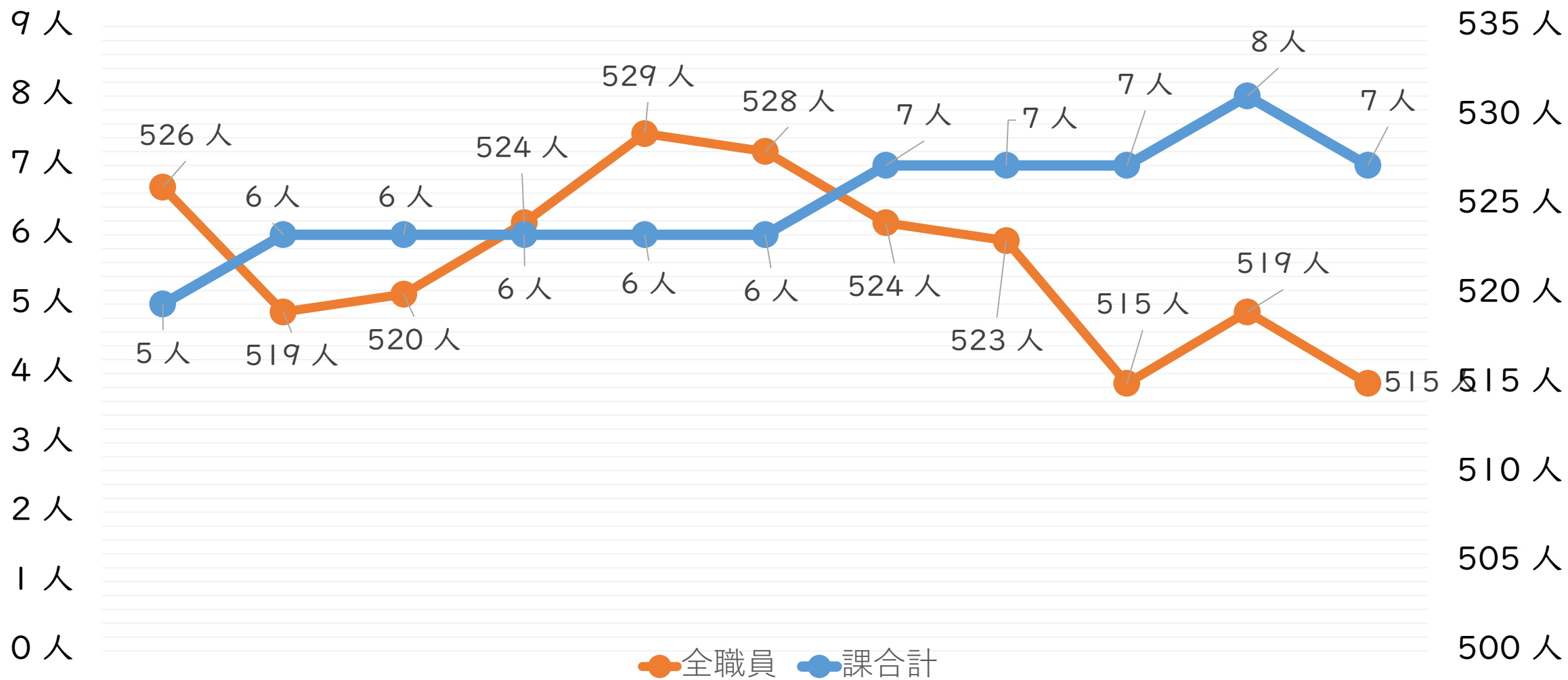


■ 正規従事時間 ■ 非正規従事時間



■ コア業務時間 ■ ノンコア業務時間 ■ その他業務時間 | 6

過去10年間の職員数の推移



利用者ニーズ（利用者アンケートの結果概要）

	放課後児童会に 在籍する児童	市内認定こども園に 在籍する児童	全対象児童
アンケート配布数	761人	555人	1,316人
アンケート回収数	468人	286人	754人
アンケート回収率	61.5%	51.2%	57.3%

利用者ニーズ（利用者アンケートの結果概要）

児童会について今後優先して期待するもの

項目	児童会	こども園	合計	
1. 開会時間の延長	195人	116人	311人	16.4%
2. お子さまだけの登会及び帰宅	192人	90人	282人	14.9%
3. 学習支援の充実	114人	127人	241人	12.7%
4. 児童会主催のイベント・行事の実施	24人	15人	39人	2.1%
5. お弁当など宅配サービスの導入	223人	126人	349人	18.4%
6. 利用者負担金の維持	76人	54人	130人	6.8%
7. 保育士などの専門的資格者の配置	66人	64人	130人	6.8%
8. 設備・備品（遊具など）の充実	97人	53人	150人	7.9%
9. 防犯や災害など、活動期間中の安全確保	126人	101人	227人	12.0%
10. その他	28人	11人	39人	2.1%

利用者ニーズ（利用者アンケートの結果概要）

自由意見（分類後、上位5分類について記載）

分類	人数
児童会への感謝	97人
新型コロナウイルスの対応について	24人
改善意見・要望など	22人
時間延長について	21人
保護者会について	14人

児童会制度における課題

短期的な観点

- ① アンケート調査から見える課題
- ② 指導員の確保
- ③ 年齢構成の平準化、人材育成

中長期点な観点

- ① 児童会定員の維持
- ② 指導員の高齢化及び安定的な指導員確保と年齢の平準化
- ③ 社会環境等の変化による職員数の減少